

働く建設女子のためのキャリアセミナー開催



- 平成29年11月22日（水）、「働く建設女子のためのキャリアセミナー」を開催しました。
- セミナーには、県内各地から『働く建設女子』やこれからの『建設女子』になるかもしれない女子高生を含む、32名が参加しました。
- 始めに、「こどもたちに誇れるしごとを。」でおなじみの清水建設の西岡真帆さん（人事部ダイバーシティ推進室室長、土木系技術者）から、「私のキャリアパス」をテーマに講演をいただきました。
- 講演内容は、西岡さんの入社してからの経歴、苦労話、そしてそれを克服した経験談などについて、プライベートなお話を交えながら（残念ながらここでお伝えすることはできませんが…）、ユーモアたっぷりに語っていただき、あっという間の85分間でした。参加者からも「全て良かったです。とてもステキなお話で、今後仕事をしていく上でのプラスになり、考え方もやわらかく思えるようになります。」「『時間が解決してくれる』この言葉はせっちな生き方をしてきた私にとって、仕事以外でも自分の中で大切なことだと感じた。「先輩となる女性がいなくて、キャリアビジョンが非常に参考になりました。」などの感想が寄せられました。
- 次に、1グループ5名ほどに分かれて、「女性活躍に関する建設企業の理解の促進」「地域建設業で女性が働きやすい環境の整備」「地域建設業における女性の活躍の発信」の3つのテーマについて、グループディスカッションを行いました。最初は、みなさん緊張されているのか、若干空気も重く感じられましたが、女性建設技術者ネットワーク会議会員のファシリテーションにより、徐々に意見も活発に出されるようになり、時間が足りなくなるほどでした。
- 最後には、セミナー参加者による交流会も催され、同じ時間を共有した「働く建設女子」のネットワークが広がっているのを感じました。